

モンゴル

マクロ経済状況

貿易赤字及び財政赤字の増加にも関わらず、モンゴルのマクロ経済安定は続いている。インフレ率及び失業率は低下し、外国為替レート変動も比較的安定している。具体的に、5月の消費者物価は前年末比4.2%の上昇に留まっており、前年の同じ時期に比べて5.1ポイントも低い。また、為替レートは、昨年5月の1ドル1,095トグリクに対して、今年5月は1,103トグリクと比較的安定している。

国家財政赤字は、今年5ヵ月間で301億トグリクに達し、昨年同期より4.8%増加した。ただし、経常財政収支だけをみれば、31億トグリクの黒字である。

5月末時点で3万8千人が失業者として登録されているが、これは昨年同期より9.8%少ない。5ヵ月間の新規雇用者数が昨年同期比89.4%も増加したためである。

外国貿易

鉱業や畜産業からの原料や半加工品がモンゴルの輸出の大宗を占めているため、モンゴルの輸出动向は外的要因、特にこれらの製品の国際市場価格の変動を大きく受ける。2002年5月までの貿易総額は3億5,780万ドルで、うち輸出が1億2,970万ドル、輸入が2億2,810万ドルで、差し引き9,840万ドルの赤字であった。赤字額は前年同期比81.5%増と大幅に膨れ上がった。最大の要因は、国際市場における銅精鉱の価格低下（前年同期の23.3%安）で、輸出量が前年同期比5.6%増えたにもかかわらず、輸出額は1,560万ドル（輸出総額の12%）減少した。もう一つの主要輸出品であるカシミア原毛及び半製品の価格も低下傾向にあり、1995年の最安値以来の低レベルにある。これに対し、カシ

ミア最終製品の価格は安定している。このことは、モンゴルにとって、輸出品目の多様化と高付加価値の最終製品の輸出拡大のための努力が必要であることを示唆している。

北東アジア諸国は、引き続きモンゴルの主要貿易相手国であり、貿易総額の76%を占めた。しかし、2,340万ドルの黒字となった対中国を除けば、赤字を記録した。6,570万ドルの赤字となった対ロシアを筆頭に、対北東アジア諸国の赤字は貿易赤字総額の79.4%を占めた。

産業活動の状況

政府の鉱工業再生政策により、2002年5月までの5ヵ月間の鉱工業総生産額は前年同期比14.1%増となった。この間の製造業及び鉱業の生産の伸びは、それぞれ、35.2%、7.3%であった。原油生産は3.9倍となり、5万8,500バレルに達した。政府は、金採掘を1.5倍にする目標を立てているが、今年5ヵ月間の採掘量は前期比94.5%であった。同期間の発電電力量は10億7,350万KWhで、前年同期比3.9%増であったが、電力輸入量も増加し、1,690万KWh（前年同期比20.5%増）を記録した。

2002年6月1日時点での作付面積は25万haで、前年同期比47.8%増加した。今年の作付けに向けて、昨年26.6万haの耕地で準備作業を行ったことが、この成果につながった。ただし、小麦の種の不足により、予定された作付けは実現できなかった。

5ヵ月間の鉄道輸送貨物量は480万トンで、前年同期比16.4%増であった。このうち、国内貨物が57.6%、トランジット26.7%、輸出6.7%、輸入8.9%であった。トランジット貨物（50.6%増）及び輸入貨物（41.1%増）が目立っている。

（ERINA調査研究部客員研究員 エンクバヤル・シャグダール）

	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	02年1-3月	02年1-5月
鉱工業生産額（前年同期比：％）	4.4	3.2	1.3	2.4	11.8	10.6	14.1
消費者物価上昇率(対前年末比：％)	20.5	6.0	10.0	8.1	11.2	0.6	4.2
国内鉄道貨物輸送（百万トンキロ）	2,554.2	2,815.3	3,491.7	4,282.5	5,287.9	1,594.9	2,636.0
失業者（千人）	63.7	49.8	39.8	38.6	40.3	40.4	38.1
対ドル為替レート（トグリク、期末）	813.2	902.0	1,072.4	1,097.0	1,102.0	1,104.0	1,103.0
貿易収支（百万USドル）	16.8	158.1	154.5	148.4	169.6	44.3	98.4
輸出（百万USドル）	451.5	345.2	358.3	466.1	385.2	70.6	129.7
輸入（百万USドル）	468.3	503.3	512.8	614.5	554.8	114.9	228.1
国家財政収支（十億トグリク）	65.1	102.1	98.2	69.7	45.5	13.2	30.1
成畜死亡数（100万頭）	0.6	0.7	0.8	3.5	4.7	1.8	2.5

（注）失業者数は期末値。消費者物価上昇率は各年12月末、2002年は期末値。貨物輸送、財政収支は年初からの累積値。
（出所）モンゴル国家統計局「モンゴル統計年鑑2001」,「モンゴル統計月報」